

## 証拠金計算方式の変更について

本年11月6日より、証拠金計算方式が現行のSPAN（スパン、Standard Portfolio Analysis of Risk）から、VaR（バー、Value at Risk）に変更となること、株式会社日本証券クリアリング機構（以下、JSCC）より発表されましたので、お知らせ致します。

新たに導入される VaR 証拠金方式には、現行運用と比して大きな変更点のない AS 方式（Alternative Simulation）と変更点が複数ある HS 方式（Historical Simulation）がございます。

お客様が当社にてお取引されている商品先物取引につきましては、現行運用と比して大きな変更点のない AS 方式が採用されます。詳細につきましては、下記をご確認いただきます様、よろしくお願い申し上げます。

## 記

## 【現行の SPAN 証拠金方式と VaR 証拠金方式比較】

項目	内容		
	SPAN	VaR (AS 方式)	VaR (HS 方式)
商品毎の 証拠金額	どの限月も同じ	SPAN 同様	限月間で異なる
	売りと買いが同じ	SPAN 同様	売りと買いで異なる
	証拠金額は現状参照	証拠金額は概ね SPAN 同様	証拠金額は SPAN と比べ上昇
証拠金額更新の タイミング	原則、週次で更新 JSCC が毎週最終営業日（概ね金曜日）18:00 頃に、翌営業日（概ね月曜日）から掛かる証拠金額を発表	SPAN 同様	日次で更新、JSCC による 1枚当たりの証拠金額公表は 16:15 頃を予定 当該証拠金額を当日営業日の 計算に反映
対象商品	全ての商品先物	電子・LNG を除く商品先物	電力・LNG 先物

- ・ VaR 証拠金方式の開始予定日は、2023 年 11 月 6 日（月）です。
- ・ VaR (AS 方式) は、上表のとおり現行の SPAN とほぼ同様の運用となります。

ご不明な点等ございましたら、営業担当者または管理部までお問合せ下さい。

以上